

# 令和2年 司法書士試験の結果を見て

詳しいデータ等については、下記のガイダンスを参照してください。

2020年12月27日（日）最終合格発表データ検証会～ここからの学習戦略・戦術を考えよう～

1. 合格者数
  - ・ 過去最高の合格率（平成25年からの傾向）
  - ・ 合格率ではなく、合格者を600人付近にする意図？（or 減少人数を一定にしたい？）
2. 基準点、合格点
  - ① 記述の基準点（過去 最低のレベル）
  - ② いわゆる上乘せ点（過去 最高の点数）※ 択一基準点が影響
  - ③ 記述の採点人数が、さほど減少していない
  - ④ 基準点突破比率が過去最高
  - ⑤ 基準点を突破した方の約6割が合格している（2年連続） 総合落ちの人数に歯止めがかかっている

## 合格発表を待っていた受験生の方へ

1. すでに学習を始めている方へ
  - ・ この2か月学習できていたことは、相当なアドバンテージになる
2. （上記以外の方）学習再開は、年明けから
  - ・ 明確に「1月4日 ○○をするところでスタート」と決めること
  - ・ 決めきれない方は、答練を受講 → 復習でペースをつかんでいこう（実力養成編 1/15 開講）
  - ・ 今後の学習計画は、学習をしながら決めていく
3. 「あれをしておけばよかった」の反省より、「あれをやっていたよかった」を探そう
4. 「合格者にあって自分にないことは何か」を考えることはおすすめしない
5. 「当日の反省点」があれば、スマホなどにメモしておく
6. 改正法をどう対策するか（いつからやるか）を決めておくこと（根本の改正法講義あります）

## 上記以外の受験生の方へ（初受験者以外）

1. 今の学習到達度はどのくらいですか？
  - ① 全科目 一通り
  - ② 主要科目一通り
  - ③ 2科目～3科目
  - ④ 1科目もできていない
2. 年明けの学習の軸はどうしますか
  - ・ インプット講義をメイン
  - ・ 答練をメイン
3. 記述答案の開示請求をお勧めします
  - ・ 自己採点してみる
  - ・ どれだけ字が荒れるのかが分かる
4. あと半年しかない + あと半年はある